

相模原市立相模川自然の村及び相模原市立相模川自然の村野外体験教室 指定管理者選考委員会の議事概要及び選考の概要

<選考委員会の議事概要>

1 日時

令和6年1月10日(水) 午前9時00分～午前11時40分

2 会場

相模原市役所 職員会館4階 第1会議室

3 出席者

- (1) 相模原市立相模川自然の村及び相模原市立相模川自然の村野外体験教室
指定管理者選考委員会委員 4名
- (2) 事務局（市長公室観光・シティプロモーション課、教育局学校教育部相模川自然の村
野外体験教室） 6名

4 選考委員会の委員の構成

- (1) 大学教授（委員長） 1名
- (2) 民間事業者 1名
- (3) 税理士 1名
- (4) 市職員 1名

5 公開の可否

相模川自然の村及び相模川自然の村野外体験教室指定管理者選考委員会設置要綱第9条により非公開とした。

6 議題

- (1) 申請団体提案説明
- (2) 事前審査結果について
 - ア 申請書類及び資格審査の結果
 - イ 申請団体の経営状況
- (3) 選考方法及び評価について
- (4) 評価、採点（意見交換を含む）

7 議事概要

- (1) 申請団体からの提案説明を受け、それに対して選考委員会委員が質疑応答を行った。
なお、質疑応答については、相模川自然の村（愛称：相模川清流の里）を「清流」、相模川自然の村野外体験教室（愛称：相模川ビレッジ若あゆ）を「若あゆ」と表記している。
ア コンパスグループ・ジャパン株式会社
(主な質疑応答)

委員：清流の予約方法について、WEB（ウェブ）などで予約できる方法の導入について考えているか。

申請団体：他施設の導入事例だが、WEB（ウェブ）予約を実施している施設はあるので、相模原市の施設に合った形での予約システムを構築して、清流に導入することは可能であると考えている。

委員：清流の計画にある集客策について、上大島キャンプ場の記載があつて魅力的と思うが、上大島キャンプ場とは何か事前に話は進めているのか。

申請団体：上大島キャンプ場には、事前にある程度コンタクトは取っていて、連携は可能であると判断して計画書に記載している。

イ 株式会社ヒト・コミュニケーションズ

（主な質疑応答）

委員：レストラン・食堂について、地元食材を使ってほしいという希望がある中で、どういう考えを持っていて、相模原の地元企業に依頼できるような候補はあるのか。

申請団体：食堂・レストランの運営体制については、いくつかの考え方を持っている。当社としても飲食店の事業運営をしていることと、公共の事業でグループ会社を含めると同じような公共の宿を指定管理及び業務委託として受託を受けて、実際に食を扱う事業を提供している。現時点ではまだ声かけなどはしていないが、事業者についてはいくつか検討している。すべてを再委託するのではなく、食材調達の部分だけや調理の部分だけを再委託するなど提案のひとつと考えている。

委員：自主事業は大きな魅力になってくると思うが、自主事業の実施事例はあるのか。

申請団体：基本的に当社としては、事業として計画もしくは遂行できるものとして考えている。例えば、サウナ等の実施については、法的にもきちんと遵守しなくてはならないものもあるので、そういったものを市と協議していければと考えている。

(2) 事前審査の結果について、「ア 申請書類及び資格審査の結果」は事務局より説明を行い、「イ 申請団体の経営状況」は税理士より説明を行った。

(3) 選考方法及び評価について事務局より説明を行った。

(4) 各選考委員会委員が評価基準に基づき採点を行った。

選考委員会委員長から各選考委員に対して、集計結果や団体の申請内容・適格性等について意見を伺い、採点結果について異論がないことを確認し、候補団体等を選考した。

※ 選考委員会は申請団体名をブラインド化しており、当日はA団体、B団体としていたが、議事概要では申請団体の名称を使用している。

<選考の概要>

1 選考結果

コンパスグループ・ジャパン株式会社を指定管理者候補団体とし、株式会社ヒト・コミュニケーションズを指定管理者次点候補団体とすることとした。

2 選考理由

- (1) 評価基準に基づく各選考委員会委員の採点の結果、最低基準点を超え、かつ最も高い得点を得たこと。
- (2) 評価項目において、施設設置目的に照らして適正な施設運営が行われる水準を満たしており、かつ、市民サービスの向上が図られるものと評価したこと。
- (3) 候補団体の経営状況が良好であり、継続的な管理運営が期待できること。

3 評価基準・評価結果

指定管理者候補団体（コンパスグループ・ジャパン株式会社）及び次点候補団体（株式会社ヒト・コミュニケーションズ）の評価基準に基づく評価結果は、次のとおりです。

評価項目		配点	候補団体	次点候補団体
事業計画書に対する評価				
内 訳	指定管理者の適性	20	16	16
	管理運営方針	20	16	13
	地域活性化	20	14	16
	計画事業（自主事業を除く。）	60	45	48
	自主事業	40	28	30
	利用者ニーズ	20	12	16
	維持管理計画	60	45	39
	人員配置	20	14	13
	安全管理及び緊急時の対応	20	14	13
	適正な管理・経理	20	14	14
	小計	300	218	218
収支計画・経費的効果に対する評価				
内 訳	収支計画の妥当性	20	15	15
	指定管理料の削減	40	24	24
	利益の還元	20	14	10
	小計	80	53	49
管理能力に対する評価(団体本体に対する評価)				
内 訳	団体の経営状況	20	13	15
	団体の管理能力	20	15	14
	労働環境の適正性	20	14	15
	小計	60	42	44
合計		440	313	311

※ 合計得点における最低基準点は264点としました。